



あだあじお通信



お問い合わせ・申し込み

NPO法人 グランマール

ひまわりセンター3階 9:00～12:00 13:00～16:00

(0877) 85-8810 FAX (0877) 85-8811

e-mail adagio.npo@gmail.com

丸亀市役所西館から、ひまわりセンター3Fに
移転しました。

丸亀市健康福祉部子育て支援課

(0877) 24-8808

あだあじおホームページ

<https://maruiku-adagio.com/>



あだあじおのホームページを4月から開設
しています。ご覧ください。

相談員プロフィール

臨床心理士
公認心理師

入江 輝
いりえ ひかる



子育て支援の現場で働くようになって17年が経ちました。子どもと、子どもを取り巻く家族、先生、支援団体職員、医療関係者など、様々な人たちと一緒に、子どもと家族が幸せになれる手立てを考え続けています。私自身子育て中ですが、育児って”難しい”、”面白い”、”嬉しい”など、子どもや家族から様々なことを教えられ、元気をもらっています。子どもが大きくなると一緒に過ごす時間が減りますが、食事はなるべく一緒に食べるように心がけています。話題は中高生の中で流行っていること…マンガ、ゲーム、K-POP、ユーチューバー、…わからない?単語が出てくるとポチポチ検索しつつ、刺激的な会話を楽しんでいます。

まる育サポート「あだあじお」は、丸亀市の利用者支援事業基本型、丸亀市子育て総合相談窓口です。子育て中のあらゆる相談を、子育て支援の専門家(公認心理師・臨床心理士等)を中心に幅広くサポートしていきます。個別相談をはじめ、子育て・思春期座談会、地域の子育て拠点での子育て相談会、子育て支援情報提供など実施しています。この事業に関わっている相談員の先生方にプロフィールとコラムをお願ひし、順番にご紹介していきます。



コラム

「子どものはなしを聞くこと」

入江 輝

「領域展開」、「SCP」、「TNT」、「なわとびダンス」※…皆さん、これらのことばを知っていますか?全て、子どもと会話しているときに出てきたことばです。私は最初、これらのことばをほとんど知りませんでした。そのわからないことばを、子どもはとても楽しそうに話します。「SCPというのはね、最強の生物のなんやかんやらでね、ぎゅーんと手が伸びて海の向こうの敵を捕まえることができるんよ…」ここまで話が進むと、もう脳は理解することを諦めています。わからない話を聞き続けていると脳が処理できる容量を超え、聞き流すように方向転換してしまいます。同じような話が、小学校低学年のお子さんのお母さんからありました。その子は、カードゲームが好きで、お母さんに、カードゲームの方法やそれぞれのカードの特徴などを話してくれるのですが、子どもの話すことばが全く分からず(まるで知らない外国語のよう)、長く聞き続けるととても疲れる、ということでした。

理解が難しい話を聞くためには、子どもにそのことばの先生になってもらうと良いかもしれません。「それって〇〇ってこと?」「□□って何?」と聞いていると、子どもの方から「△△は～ってことだよ」と解説を入れてくれるようになります。相談後もそのことについて調べたり、アニメを見たりして、いつの間にか私自身が夢中になっていることもあります。理解が深まると更に知りたくなり、子どもと話すのが待ち遠しくなります。このように、こどもがはなすことばには、内容を理解して一緒に楽しんで欲しい、という活動を共に楽しむ仲間を求める気持ちと、一生懸命に伝えようとしている自分を受けとめて欲しい、という共感し信頼し合える関係を求める気持ちがあります。

先の、カードゲームの話聞き続けるのが辛いと答えたお母さんは、お子さんに「あなたの話をききたいのだけれど、お母さんにはよくわからない。それでもいいの?」と聞きました。するとお子さんは「わからなくてもいいから、うん、うん、って聞いてくれたらいい」と答えたそうです。その返事を聞いて、お母さんは、この子が自分から話したい時はできるだけ聞いてあげようと思うようになりました。お子さんが高校生になっても、お母さんは「うん、うん」とお子さんの話を聞き続けていらっしやいました。子どもが親に話を聞いてもらえると感じられることで、何でも投げかけたら受けとめてもらえるという安心感が生まれ、そのやりとりを繰り返すことによって揺るぎない信頼関係が築かれていくように思います。そのために、子どもを取り巻く大人たちが子どものことばを受けとめられるよう、子どもが伝えようとしていることを一緒に考えるお手伝いをしていきたいと考えています。

※「領域展開」:マンガ「呪術廻戦」(茶見下々,週刊少年ジャンプ,2018~)に出てくる結界技の一種。

「SCP」:SCP財団。架空組織。共同創作を行うコミュニティサイト。

「TNT」:マインクラフトというゲームで用いられる爆発製ブロック。

「なわとびダンス」:9人組ガールズグループNiziUの「Make You Happy」のサビの部分で踊られるダンス。



丸亀市子育て支援 総合相談窓口

まる育サポート

～利用者支援事業母子保健型・基本型～



母子保健型
ハッピー
サポート丸亀
(健康課)



基本型
あだあじお
(NPO法人 グランマール)

子育ては、喜びとともに、不安や悩みが伴います。戸惑うことも多かったり、思ったように進まなかったり、真剣だからこそ悩んだり落ち込んだりします。子育ての協力隊をつくりながら、自分自身や子ども、それぞれの家庭にあった子育てをしていくことは大切です。困ったとき・相談したいけどもう少し様子をみようかと迷う時にも、**まる育サポート「あだあじお」**にご連絡ください。安心して話ができる場を設けます。あなたの悩みに寄り添い、相談や適切な機関と繋ぐ手助けや、子育てサービスなどの情報提供をします。

相談

～ 専門相談員が半日常駐しています～

現在、コロナの対応で、★印のグループ相談は見合わせています。個別での対応を行いますのでお問い合わせください。

個別相談

来所相談・Zoom相談・電話相談を行っています。専門相談員が相談をお受けします。

予約制・相談時間50分

*Zoomアプリの取り方、Zoom相談の手順はホームページに掲載しています。

★出張相談

専門相談員が子育て支援センターや子育てひろば等へ出張して相談を受けます。

★あだあじお 子育て座談会

妊娠中～乳幼児、小学生の保護者対象。公認心理師がコーディネーターとなって、少人数グループで行います。

メール相談

まる育サポートアプリの相談フォームからお送り下さい。

★あだあじお 思春期座談会

小学校高学年以降の子どもの保護者対象。公認心理師がコーディネーターとなって、少人数グループで行います。

思春期相談日

非行等、思春期の相談に対応します。

★入園・入学相談会

入園や入学に際しての不安や心配に対応します。

保育・教育相談日

月1～2回(半日)、元保育士・元小学校教員が対応します。

特別相談日

月1回18:00まで延長して相談をお受けしています。

休日相談日

年6回土曜または日曜(半日)に休日相談日を開設しています。

※他の方の相談が入っているため待っていただいたり、ゆっくりお話していただく場所がない状況も考えられますので、**まずお電話にてご連絡ください。**

地域連携

- ・子育て支援センター・子育てひろば等へ出張し、子育ての話をしたり、座談会、個別相談等を行います。
- ・地域子育て支援拠点事業等への講習を行っています。

情報提供 ・啓発

- ・相談時の情報提供
- ・あだあじお通信の発行
- ・あだあじおホームページ



お知らせ

保育・教育相談日

9/10(金)、10/15(金)、11/26(金)、12/20(月) 13:00～16:00
特別支援教育・LDの学習支援に詳しい元教員の先生が対応します。

9/9(木)、11/18(木) 13:00～16:00
保育所長の経験がある先生が対応します。

特別相談日

9/15(水)、10/20(水)、11/17(水)、12/15(水) 16:00～18:00

休日相談日

9/18(土) 9:00～12:00、11/21(日) 13:00～16:00

思春期相談日

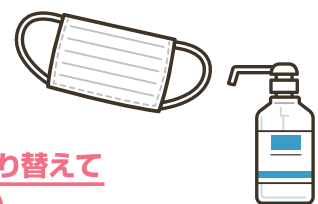
10/1(金) 13:00～16:00、12/10(金) 13:00～16:00

新型コロナウイルス感染予防対策を行っています。

- *個別相談は感染対策として、来所相談のほかZoom相談や電話相談を取り入れています。
- *2週間以内に感染拡大地域や海外に行かれた方(ご家族も含みます)は、来所をご遠慮ください。
- *保護者の方やお子さん、ご家族に発熱・咳、嗅覚・味覚の異常などの症状がある時は来所をお控えください。

来所相談を希望されている方で上記に当てはまる場合、Zoom相談や電話相談に切り替えて実施できます。キャンセルされる場合は、新たに予約をお取りします。ご連絡ください。

- *密にならないように、保護者以外のご家族(祖父母・きょうだい等)の来所はできる限りご遠慮ください。
- *換気のため窓を開けています。服装等で調整をお願いします。
- *来所時に体温測定と健康状態のチェックをお願いしています。
- *マスクの着用、手指消毒をお願いします。



**ご不便をお掛けしますが、
ご協力をよろしくお願い致します。**